



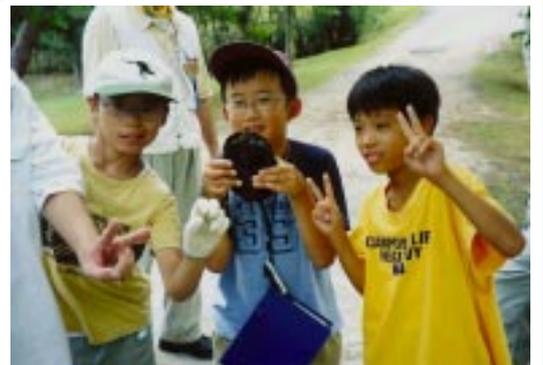
朝はラジオ体操で目をさまして。



前夜に訪れたそれぞれの場所で朝の音探し。夜とはちがう音が聞こえるかな？あれ、ねむそうな友だちが！人、2人...



へび君(アオダイショウ)だ！さわった感じはどう？



カメ君(ニホンイシガメ)もみっけ！

ワシ班の音調べ

ワシ班が音調べをした場所は、4つの班の中で一番高い所で、ほとんど「山の上」でした。4つの中で唯一、「都会の音」がする所だそうです。
 なるほど耳をすますと、虫や風の音の向こうに自動車の走る音らしきものが聞こえます。夜でも街は動いているんだなぁとひひしと感じました。
 昼間になるとさすが夏です。セミのこえ、コエ、声！！でもよく聞くといろんな鳴き声のセミがいました。日頃うるさいとしか感じないセミの声を1つの音として聞いたのはみんなにとっても初めての体験だったかも知れません。
 ワシの森ではどんな音がしているのか、次回、聞いてみようと思います。

シマリス班の音調べ

昼の音と夜の音。目を閉じて耳をすませばいつもは聞こえない音が聞こえてきました。
 「セミは夜でも鳴くんだね。」
 「昼の音はよけい暑くなる感じ、夜の音は涼しい感じ。」
 「夜は静かでたぶん虫もねているんだろうと思いました。」
 「昼と夜で生き物や音がちがって、少し不思議な気持ちでした。」
 子どもたちの素直な感想。今まで経験したことのない貴重な時間になったようです。

もみじ班の音調べ

<夜の音調べ>

私たちは、ハスがたくさん生えている池のほとりで音を聞きました。水野先生が「ハスの咲く音が聞こえるかも」といっていたので期待していましたが、よくわかりませんでした。一番聞こえていたのは、蝉の鳴き声でした。でも、その他にも蛙が池に飛び込んだ音や、鳥や他の虫たちの鳴き声も聞こえた。みんなで目をつむり、静かにしているときは、とても心が落ち着き、何気ない遠くの音も聞こえた気がしました。また、目をあけているときに、風の通っていく音が聞こえたときには、風が見えたように感じました。

<昼の音調べ>

昼間は蝉の音の勢力が増していた。でも、他の虫の鳴き声も聞こえる事には驚いた。普段、しゃべりながら歩いているときには気づかなかった音に気づけたことが嬉しかった。音を聞いているのか、寝不足で寝ているのか分からない子がいた。同じ虫でも、夜に鳴いている鳴き声よりも昼間に鳴いている鳴き声の方が大きい感じがした。虫の鳴き声のする所を探しても、なかなか虫たちを見つけることが出来なかった。

スズメバチ班の音調べ

今回の森の音調べは良い体験だったと思います。自分にとっても、子供達にとっても、久しぶりに夜の森で耳を澄ましたよ。涼しい風が時折吹き、あちこちから虫達の鳴き声が聞こえて、目を閉じるととても心が落ち着きました。なんだか自分が消えた感じがした。心が安らぐ一時でした。
 今も昔も季節の声は変わらないなと感じました。きっと昔の人達も自分達と同じように虫達や風の音を聴いて過ごしたのでしょう。このまま21世紀、22世紀と「季節の声」が変わらないで欲しいと思います。